

資料1別添1

基本情報 (記入要領)

代表校	大学等名	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「大学等名」欄には、代表校の大学等の正式名称を記入。法人名は記入しない。</li> <li>○「本部所在地」欄には、代表校の本部キャンパスの所在地を記入。</li> <li>○「設置者名」欄には、代表校の設置者名を記入。その際、国立大学は国立大学法人の名称、公立大学は地方公共団体又は公立大学法人の名称、私立大学は学校法人の名称を記入。</li> <li>○「学長名」欄には、代表校の学長の氏名を記入し、“ふりがな”を付す。</li> </ul>
	本部所在地	
	設置者名	
	ふりがな	
	学長名	

取組名称	
------	--

連携校 ※行が足りない場合は適宜追加		①大学等名	②学長名	③所在地
		④事業責任者名	⑤事業責任者の所属・役職	
1	①		②	③
	④	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「連携校」欄には、連携校すべてについて、①大学等名、②学長名、③所在地、④事業責任者名、⑤事業責任者の所属・役職を記入。</li> <li>③所在地については、本事業の取組の中心となる部局等が所在する都道府県名を記入。</li> </ul>		
2	①			
	④			
3	①		⑤	
	④			
4	①		②	③
	④		⑤	
5	①		②	③
	④		⑤	
6	①		②	③
	④		⑤	
7	①		②	③
	④		⑤	

「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」事後評価  
事後評価調書 様式1 【基本情報】(案)

**【取組担当者（事業推進責任者）】**

ふ り が な	○「取組担当者」とは、代表校において事業実施の中心的役割を果たす方を指す。 ○「取組担当者」は、事後評価調書の内容について責任をもって対応・説明ができる者とし、面接評価等を実施する際に、原則として、質疑対応を行う。
氏 名	
所属部署名及び職名	
勤務先所在地	
電話番号	
メールアドレス	
所属部署の共有アドレス	

**【事務担当者】**

ふ り が な	
氏 名	
所属部署名及び職名	○「事務担当者」欄には、必ず連絡がとれる担当者（課長又は係長相当職の方）の氏名及び連絡先等を取組担当者に準じて記入。
勤務先所在地	
電話番号	
メールアドレス	
所属部署の共有アドレス	

**取組の概要【800字程度】**

- 「取組の概要」欄には、申請時における取組の概要の記述を基本としつつ、中間評価からの進捗や変更点を反映させて取組の全体像を800字程度で分かりやすく記入。その際、以下のことに注意するとともに、目的、特徴、重要性が分かるよう記入。
- ①取組の内容を示す特徴的なキーワードに下線を付す。
  - ②中間評価からの進捗や変更点を反映させるとともに、それらに対応している評価項目の項番(1～6)を記入。進捗や変更点及び対応する項番は**朱書き**とする。
- 取組選定時に必須指標として設定されていた達成目標について、【定量的な活動指標】の表中に、令和5年度までの「目標値」と「活動実績値」を記入。中間評価から変更があった箇所は**朱書き**とする。

**【定量的な活動指標】**

(開発した研修プログラムの受講者数)

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					

(開発した研修プログラムの修了者数)

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					

※以下の指標は、運営拠点実施校のみ

(人材エージェントに登録した実務家教員候補者数)

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					

(人材エージェントにおける実務家教員候補者の求人検索件数)

(単位：件)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					

(人材エージェント登録者の実務家教員としてのマッチング数)

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					

※中間評価からの進捗や変更点を反映させる(当該箇所は朱書きする)とともに、目的、特徴、重要性を簡潔に記入願います。

【その他定量的な活動指標】

- 必須指標として設定されているわけではありませんが、事務局においては、中間評価時に提出している指標など、指定の指標以外の本事業の定量的な成果指標としては、以下のような事項もあると考えていますので、取組の中で把握ができる数値があれば記入してください。
- この後の「取組の進捗状況」の各項目においても「定量的に示せる成果があれば、可能な限り記入」としておりますが、各年度の推移がわかるよう以下の形式でも把握させていただきたいと考えています。
- 「目標値」については、設定していない場合は「-」を記入し、「活動実績値」のみを記入してください。

(研修プログラムの受講者の満足度)

(単位：%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					

※取組において、研修受講者に対する研修内容に関するアンケート調査等を実施しておりますら、その結果を記入してください。

※記入した数値の概要を以下の記述欄に記載してください。

(例) 研修受講者に対し、アンケートを実施したところ、研修、プログラム内容に「満足している」と回答した者が〇%、「非常に満足している」と回答した者が◇%だったため、その合計値を記入した。

(研修プログラム修了者で実務家教員として活動している人数)

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					

※プログラム受講前から実務家教員として活動している者も含む。

※常勤・非常勤は問いません。

※各年度の活動実績値には、当該年度の修了者のうち実務家教員として活動している人数ではなく、当該年度において、過去(当該年度も含む)の修了者のうち実務家教員として活動している人数を記載してください。(例えば、令和3年度に修了し令和5年度も引き続き実務家教員として活動していた者は令和3、4、5年度の活動実績値に含めてください。)

※記入した数値について、補足や備考があれば以下の記述欄に記載してください。

「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」事後評価  
事後評価調書 様式1【基本情報】(案)

(研修プログラム修了者の受入機関における評価)					(単位：%)
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					
<p>※取組において、研修修了者の受入機関に対し、当該研修終了者に関するアンケート、聞き取り調査等を実施してありましたら、その結果を記入してください。</p> <p>※記入した数値の概要をご教示ください。また、定量的な示し方が困難な場合は、当該項目の調査、確認の方法や結果を以下の記述欄に記載してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 5px;"> <p>(例) 研修修了者を受け入れた○機関に対し、研修修了者に関する聞き取り調査を実施したところ、「満足している」と回答したのが○機関、「非常に満足している」と回答したのが◇機関だったため、その割合を記入した。</p> </div>					
(事業における実施大学等数及び連携企業数)					(単位：機関)
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					
<p>※実施大学等には大学、短期大学、高等専門学校を含みます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 5px;"> <p>本欄には、具体的な大学等・企業名を記載してください。</p> <p>(大学)</p>    <p>(企業)</p> </div>					
(開発された研修プログラム等を活用している大学等)					(単位：機関)
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値					
活動実績値					
<p>※大学等には大学、短期大学、高等専門学校を含みます。</p> <p>※開発したプログラムを本事業における連携校や協力校等が活用している場合は、それらの大学等も含みます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 5px;"> <p>本欄には、具体的な大学等名を記載してください。(記入した数値について、補足や備考がある場合もこの記述欄に記載してください。)</p> </div>					